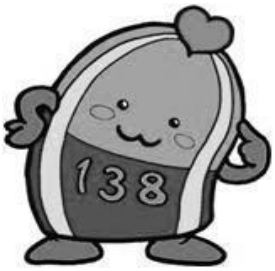
# 妙興寺について調べるには？




「妙興寺」は一宮を代表するお寺です。
ここでは、妙興寺について調べるために参考になる資料やインターネットについて紹介します。

## 文化財について調べる

**『一宮の文化財めぐり　増補改訂版』**
一宮市文化財保護審議会/編集　一宮市教育委員会
1999 年　7 階郷土資料コーナー　A709 / 57 / 99

**『妙興寺展』**
中日新聞　1965 年
7 階郷土資料コーナー　A709 / 132

**『妙興寺展』**
一宮市博物館　2014 年
7 階郷土資料コーナー　A709 / ミヨ

**『妙興寺の絵画名宝展』**
一宮市博物館/編集　一宮市博物館　2001 年
7 階郷土資料コーナー　A721 / ミヨ

### ●妙興寺勅使門とは●

妙興寺の総門をくぐり、左寄りにあるのが勅使門である。4 回の火災と濃尾大地震などの災害から無事生き残った創建当時唯一の建築物である。門にかかげる勅額「国中無双禅刹」は文和 2（1353）年、後光厳天皇より賜り、門はこの頃建立されたとされる。門の型式は一間一戸四脚門であり、屋根は切妻、瓦は桟瓦葺きである。国指定重要文化財。

参考文献
『妙興寺散歩』 後藤利光/著.　長嶋山妙興寺報恩禅寺.　1982 年.　A187 / 26
一宮市博物館ホームページ データ検索システム「妙興寺勅使門」より

『妙興寺　名区小景二編巻之上より』　1980 年.　PA1 / 53

## インターネットで調べる

**一宮市博物館ホームページ データ検索システム**
https://www2.icm-jp.com/list/index.cgi

**文化財ナビ愛知ホームページ**
https://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/bunkazainavi/location/ichinomiya.html

**一宮市観光協会ホームページ**
http://138ss.com/member07java/miru/miru-all.htm

インターネット、データベースもご活用ください。
7 階インターネットスペースではデータベースを利用して、新聞記事や国立国会図書館のデジタル資料が検索できます。

ここで紹介した資料がすべてではありません。
郷土に関する質問は 7 階カウンターでおたずねください。

**一宮市立中央図書館**
〒491-0858　　一宮市栄 3 丁目 1 番 2 号
尾張一宮駅前ビル（愛称：*i*- ビル）5～7 階
TEL：0586-72-2343　　FAX：0586-23-2136

## ●妙興寺●

正式には長島山妙興報恩禅寺と称し、貞和 4（1348）年、滅宗宗興を開山とする臨済宗妙心寺派の寺院である。
境内はうっそうとした樹林につつまれている。勅使門、竜王池、山門、仏殿は南北一直線に並び、総門はやや東によせた鎌倉時代の禅宗特有の配置である。愛知県指定文化財。

参考文献
一宮市博物館ホームページ データ検索システム「妙興寺境内地」より

## 概要を調べる

**『愛知百科事典』**
中日新聞社開発局/編　中日新聞本社　1976 年
7 階郷土資料コーナー　A030 / アイ

**『総合佛教大辞典』**
総合仏教大辞典編集委員会/編集　法藏館
2005 年　7 階参考図書コーナー　R180.3 / ソウ

**『全国寺院名鑑　中部篇』**
全日本仏教会寺院名鑑刊行会/編纂
史学センター　1983 年
7 階参考図書コーナー　R185 / 43 / 2

**『日本名刹大事典』**
圭室文雄/編者　雄山閣出版　1992 年
7 階参考図書コーナー　R185 / ニ

**『古寺名刹みどころ事典』**
みわ明/編　東京堂出版　2014 年
7 階参考図書コーナー　R185.9 / ミワ

**『国史大辞典　１３』**
国史大辞典編集委員会/編　吉川弘文館　1992 年
7 階参考図書コーナー　R210 / 341 / 13

**『角川日本地名大辞典　２３　愛知県』**
「角川日本地名大辞典」編纂委員会/編　角川書店
1989 年　7 階参考図書コーナー　R291 / 323 / 23

**『日本歴史地名大系　２３　愛知県の地名』**
平凡社　1981 年
7 階参考図書コーナー　R291 / 331 / 23

## 郷土資料で詳しく調べる

**『新編一宮市史　本文編上』**
一宮市　1977 年
7 階郷土資料コーナー　A273 / 19 / 17

**『史録いちのみや』**
松本勝二/著　郷土出版社　1986 年
7 階郷土資料コーナー　A273 / 96

**『妙興寺散歩』**
後藤利光/著　長嶋山妙興寺報恩禅寺　1982 年
7 階郷土資料コーナー　A187 / 26

**『妙興寺誌』**
河野宗寛/著　長嶋山妙興報恩禅寺　1965 年
7 階郷土資料コーナー　A187 / 28

**『妙興報恩禅寺略縁記』**
7 階郷土人コーナー　A187 / シ 3 / 39

**『妙興寺紀要』**
河合英観/編者　妙興報恩禅寺　1925 年
屋上閉架　A187 / 1

**『妙興寺歴史資料目録』**
愛知県教育委員会　1979 年
7 階郷土資料コーナー　A187 / 20

**『禅の心』**
挾間宗義/著者　長嶋山妙興報恩禅寺　1986 年
7 階郷土資料コーナー　A187 / 32

**『尾張国妙興寺の成立について』**
平岡定海/著者　1986 年
7 階郷土資料コーナー　A187 / 35

**『妙興禅寺略縁起』**
1820 年　5 階閉架　A187 / 37

**『無刀取り発祥の寺』**
後藤利光/著　1969 年　7 階閉架　A187 / コト

**『新編一宮市史　資料編５　妙興寺文書』**
一宮市　1963 年
7 階郷土資料コーナー　A273 / 19 / 5

## ●妙興寺文書とは●

妙興寺所蔵の中世・近世文書 549 通の総称。中心をなすのは、南北朝時代から戦国時代の文書で、大半は寄進状、売券、年貢注文、坪付注文など寺領に関するものである。
妙興寺は有力な貴族や武家による建立ではないため、自らの所領の保持の安定をはかるには、その関係文書を厳重に保管する必要があった。そのため文書の伝存が重要事とされ今日にいたった。空白の多い尾張中世史を知りうるこれらの文書は大変貴重で、禅宗寺院の文書として、全国屈指の質量を誇る。
国指定重要文化財。

参考文献
一宮市博物館ホームページ データ検索システム「妙興寺文書」より
『国史大辞典　１３』 国史大辞典編集委員会/編.　吉川弘文館.　1992 年.
R210 / 341 / 13